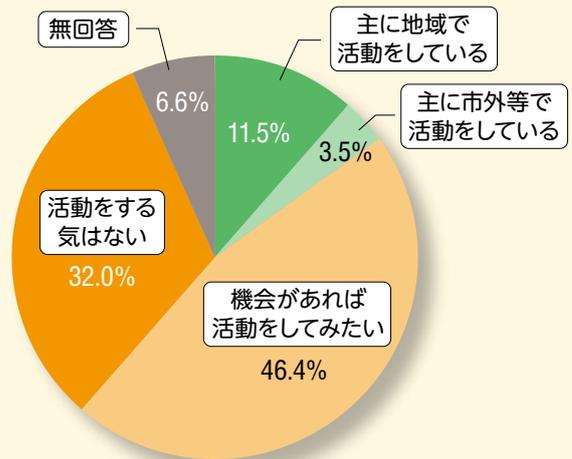


# 施策7-1 市民によるまちづくり活動の推進と支援

## 施策をとりまく現状と課題

- 地域コミュニティの重要性は見直されてきていますが、参加傾向は低下しています。これからの支えあうまちづくりのためには、地域コミュニティの維持や活性化の具体的方策の展開が求められます。
- 行政と市民団体が、それぞれの立場や位置付け等を踏まえた役割分担を行い、過度な負担等による活動の低下や自立性の確保に配慮することが重要です。
- コミュニティ施設はほぼ充足しており、今後は老朽化した施設の修繕や地域の実情に合わせた運営方法の検討などが課題となっています。
- 地域のコミュニティ形成とボランティア・市民活動の振興に向けて、多様な方法による活動支援が求められています。

ボランティア活動・市民活動との関わりについて



資料：平成24年度まちづくりアンケート

## 施策がめざす尾張旭市の姿

ふれあいや交流に満ちたまちになっています。

## 施策成果指標 (施策の目的達成度を示す指標)

### 指標 1 地域活動に参加している市民の割合

現状値 (平成25年1月)	前期目標値 (平成30年度)	後期目標値 (平成35年度)
27.2%	33%	38%

地域活動への市民の参加状況を見る指標です。まちづくりアンケートで、自治会・子ども会・婦人会・シニアクラブ等の地域活動に「よく参加している」「時々参加している」と回答した市民の割合です。

### 指標 2 ボランティア活動・市民活動を行っている市民の割合

現状値 (平成25年1月)	前期目標値 (平成30年度)	後期目標値 (平成35年度)
15.0%	19%	23%

ボランティア活動や市民活動への市民の参加状況を見る指標です。まちづくりアンケートで、地域あるいは市外等で「ボランティア活動や市民活動をしている」と回答した市民の割合です。

市民の力はまちづくりに必要不可欠です。施策を展開するなかで、成果の向上をめざします。

【施策を実現する手段】 基本事業の構成

基本事業	基本事業のめざす姿	役割分担	基本事業成果指標 (基本事業の目的達成度を示す指標)	現状値	前期 目標値	後期 目標値	まちづくり の進め方
7-1-1 地域コミュニティ の活性化	●地域での活動に参加する 市民が増え、地域活動が 活発に行われています。	市民 行政	●自治会加入率	% 65.5	% 66	% 68	市民協働 自己決定 分野横断 健康都市
			●地域活動に対する行政 支援に満足している市 民の割合	% 73.0	% 75	% 75	
7-1-2 コミュニティ施設 の整備と利用促進	●コミュニティ活動の拠点 が整備され、活発に利用 されています。	市民 行政	●コミュニティ施設の満足度	% 70.6	% 75	% 80	市民協働 自己決定 施設運営 分野横断 健康都市
			●コミュニティ施設の年間 利用者数	人 826,700	人 827,000	人 827,000	
7-1-3 ボランティア・ 市民活動への支援	●新たなコミュニティ活動 として、多様なボランティ アや市民活動団体が形 成され、活動が活発に行 われています。	市民 行政	●ボランティア・市民活動 の団体数	団体 127	団体 150	団体 160	市民協働 自己決定 健康都市
			●ボランティア・市民活動 の活動人数	人 3,615	人 4,200	人 4,700	
			●ボランティア・市民活動 に対する行政支援の満 足度	% 69.7	% 72	% 75	



連合自治会 敬老ふれあい事業



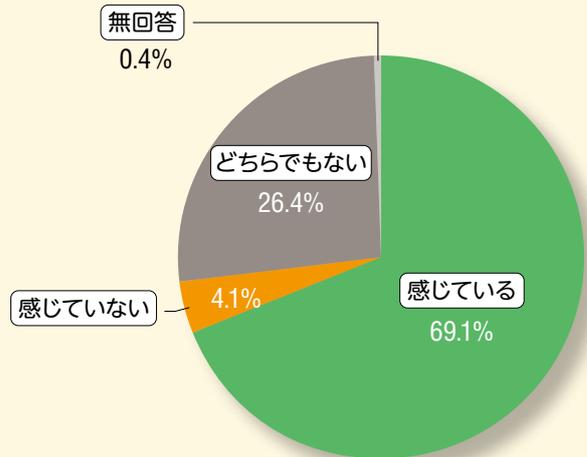
新池交流館ふらっと

## 施策7- 2 にぎわいの創出とまちへの愛着意識の向上

### 施策をとりまく現状と課題

- 各種イベントの参加者数は増えていますが、イベントの認知度が向上していないことから参加者が固定化していることが推察されるため、広く市民に周知する手法の検討が必要です。
- にぎわい創出のために、イベント等を通して、市外のかたに本市を訪れてもらうための情報発信やまちの魅力づくりが必要です。
- 本市に愛着を持ってもらうために、転入者や若年層に市の活動を情報発信し、住民同士がふれあう機会を拡大する必要があります。
- 地域間交流については、現在関わっている地域との交流を引き続き進めるとともに、新たな地域との交流の定着化を図ります。

尾張旭市に「愛着」を感じますか



資料：平成24年度まちづくりアンケート

### 施策がめざす尾張旭市の姿

祭りやイベント、市民同士のふれあい、居住するなかで、わがまちに「愛着」を感じる市民が増えています。

祭りやイベント、まちの魅力を活用してにぎわい(交流人口)が創出されています。

### 施策成果指標 (施策の目的達成度を示す指標)

#### 指標 1 わがまちに「愛着」を感じる市民の割合

現状値 (平成25年1月)	前期目標値 (平成30年度)	後期目標値 (平成35年度)
69.1%	75%	80%

市民が尾張旭市に「愛着」を感じているかを見る指標です。まちづくりアンケートで、尾張旭市に「愛着を感じている」と回答した市民の割合です。

#### 指標 2 観光入込客数

現状値 (平成24年度)	前期目標値 (平成30年度)	後期目標値 (平成35年度)
1,169,300人	1,179,300人	1,189,300人

愛知県森林公園、森林公園ゴルフ場、市民祭、さくらまつり、農業まつり、たのしい夏まつりへの来場者数(観光入込客数)の合計です。

市民がわがまちに「愛着」を感じることは、まちの根幹をなす市民の意識であるため、にぎわいの創出に取り組み、成果の向上をめざします。

【施策を実現する手段】 基本事業の構成

基本事業	基本事業のめざす姿	役割分担	基本事業成果指標 (基本事業の目的達成度を示す指標)	現状値	前期 目標値	後期 目標値	まちづくり の進め方
7-2-1 イベントを通じた ふれあいの推進	●各種イベントを通じて 市民相互のふれあいが 盛んになっています。	市民 事業者 行政	●市民同士のふれあいの 場・機会への参加の割合	45.3 %	50 %	55 %	市民協働 自己決定 分野横断 健康都市
7-2-2 観光・レクリエー ション資源*の 充実	●観光・レクリエーション資 源が充実し、市民や来訪 者が親しみを持てるまち になっています。	市民 事業者 観光 協会 行政	●観光・レクリエーション 資源に対する市民満足度	55.9 %	58 %	60 %	市民協働 自己決定 施設運営 分野横断 健康都市
7-2-3 国際交流・地域間 交流の推進	●国際交流・地域間交流が 活発に行われ、外国や他 地域との相互理解が深 まっています。	市民 行政	●外国人や国内他地域の 人と相手の文化を尊重 して接することができる 市民の割合	70.0 %	73 %	75 %	市民協働 自己決定 健康都市



国際ショナルクッキング



市民祭

- 政策1
- 政策2
- 政策3
- 政策4
- 政策5
- 政策6
- 政策7
- 政策8

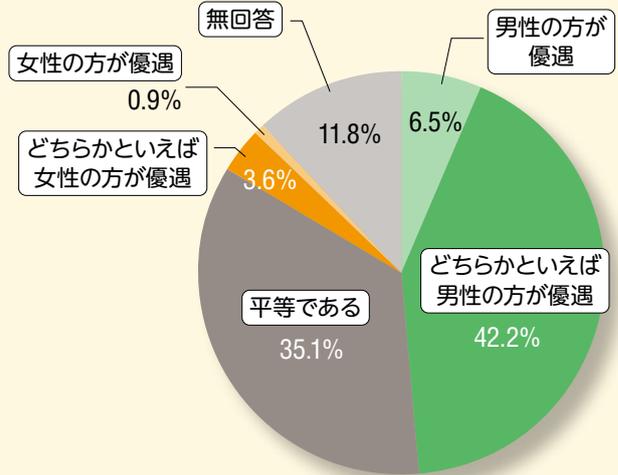
用語解説 ※観光・レクリエーション資源／観光客を集めるのに役立つ美しい景観・名所などのこと。

## 施策7- 3 男女共同参画社会の形成

### 施策をとりまく現状と課題

- 女性も男性も、性別にとらわれることなく、個性と能力を最大限に発揮できる社会の形成が求められています。
- 本市においては、「尾張旭市男女共同参画推進条例」「尾張旭市男女共同参画プラン」に基づき、施策を推進しています。
- 男女共同参画社会\*の形成に向けて、関係市民団体と連携し、今後も市民への意識啓発を行っていく必要があります。

男女の地位は平等になっていると思いますか



資料：平成24年度まちづくりアンケート

### 施策がめざす尾張旭市の姿

男女共同参画社会が形成されています。

### 施策成果指標 (施策の目的達成度を示す指標)

#### 指標1 社会全体として男女の地位は平等になっていると思う市民の割合

現状値 (平成25年1月)	前期目標値 (平成30年度)	後期目標値 (平成35年度)
35.1%	37%	40%

市民の男女平等感を見る指標です。まちづくりアンケートで、「社会全体として男女の地位が平等である」と回答した市民の割合です。

社会情勢などに影響されやすい施策ですが、施策を展開するなかで、男女共同参画社会の形成をめざします。

【施策を実現する手段】 基本事業の構成

基本事業	基本事業のめざす姿	役割分担	基本事業成果指標 (基本事業の目的達成度を示す指標)	現状値	前期 目標値	後期 目標値	まちづくり の進め方
7-3-1 男女共同参画意識の啓発と普及	●男女共同参画意識が定着しています。	市民	●家庭生活で男女の地位は平等になっていると思う市民の割合	47.5%	50%	55%	市民協働 自己決定
		行政	●地域活動で男女の地位は平等になっていると思う市民の割合	60.2%	63%	65%	分野横断 健康都市
7-3-2 男女共同参画に関わる行政の環境整備	●行政における推進体制が整備されています。	行政	●男女共同参画の趣旨を理解し、日常業務活動で実践している職員の割合	69.9%	72%	75%	自己決定 分野横断
			●行政での女性委員等の割合	36.9%	38%	40%	



料理体験会



たのしい夏まつり 親子参加イベント

部門別計画

●尾張旭市男女共同参画プラン（H17～H26）

用語解説

※男女共同参画社会／女性と男性が、社会の対等な構成員として、自分の意思で社会のあらゆる分野の活動に参加する機会が保障され、それによって利益を受け、ともに責任も担う社会のこと。